

畜産ニュース

◎岡山県ジャージー登録講習会

岡山県酪農協会主催をもって7月9日真庭郡湯原町湯原高等学校において開催した。同日の講師は岡山大学農学部小松伊三郎教授と日本ホルスタイン登録協会川島慎三氏の両氏でジャージー登録検定員関係者約30余名が聴講、午前中は小松教授のジャージー牛の外貌、血統、能力、経済能力検定、乳量乳質に関する遺伝、毛色の遺伝、乳牛能力の簡易検定、種牡牛の（能力…脂肪量）指数等について受講者にとって極めて有益な話であった。午後は午前引続いて天候不良の中で農家の方が寄付けられたジャージー牛の登録記載実地講習を行った。ついで2時半から川島氏の登録事務取扱い方についてこれ又懇切な指導があつてジャージー登録講習会を終了した。

◎夏乳価値上げ対策を協議

岡山県酪農協会は7月11日役員会を開き、夏乳価値上げ対策を協議したが、同日の役員会で乳価対策委員を選び、各乳業工場別に夏乳価（7～9月）1升当り2～3円の値上交渉を行うことになった。

牛乳の生産は順調に伸びており、前年同期を2割方上回る生産が現在行われているが、消費面では冷涼な天候がわざわざして、市乳、アイスクリームの需要が伸び難んでおり、乳製品の在庫は煉乳の1ヶ年分をはじめ、バター粉乳も軒並み増加している。

このため例年なら6月から値上げになる夏乳価が岡山県下では見送りとなっているため、今月から向う3ヶ月の値上要求を来すことになるもよう。

◎セリ売りするよう指導 県畜連総会で決定

県畜連総会で決定、岡山県畜連第9回通常総会は12日、岡山市桑田町畜連会議室で開かれ、31年度事業報告、32年度事業計画を原案通り承認可決した。32年度

事業計画の主なものは次の通り。

①家畜取引法の実施でセリ売り取引を行うようになったが、依然として相対取引も行われているので、セリ売り励行のため家畜市場の発展、開設運営についての指導援助に努める。

②羊毛の委託加工のあつ旋は昨年度4,000貫程度であったが、今年は6,000貫を目標とする。

③自給飼料の普及をはかるため年間300万円の牧草種子あつ旋を行う。

◎横井村農協の去勢牛、 大阪の枝肉市場に続々と売り込む

横井村農協では大阪の枝肉市場取引に対し、7月2日8頭を売りこんだのにつづき11日黒毛和種の去勢牛8頭を大阪市ト場に送りA級食肉に売った。1頭平均の利益は地元販売より7,000円から1万円多かった。同取引は県大阪経済事務所、岡山農林事務所のあつせんで、係員のほか、農協委員の立会で行われ、その結果8頭の100匁当り大阪相場は138円で、運賃、ト場手数料3,055円（1頭あたり）と水引き12貫など差引き、岡山相場に換算すると124円40銭となり、牛肉商人のない同取引の有利なことが判った。一般に130、140貫の3、4才牛が最適、岡山牛は去勢がおそいのか骨が荒いので去勢はおそくとも6ヶ月以内に行うこと、輸送のため目方が5貫以上減るが、輸送は夜半出して取引直前の午前8時ごろに到着することが枝肉取引きでは大切だといっている。

◎有畜農家の創設用乳牛 300頭の割当決る

有畜農家創設措置法に基く32年度有畜農家創設用乳牛の岡山県割当300頭が9日決った。1頭分の融資額は乳牛の購買基準原価を6万円としてその7割が融資されるわけで、融資機関は県信連、融資金の利息

岡山畜産便り1957.08

は年1割、このうち2分5厘は国が利子補給してくれるので農家負担は7分5厘になる。

償還方法は1年据置きの4年償還となっている。なお県下の農家からの希望数は美作集約酪農地域650頭、その他一般地域1,646頭であったが、県が美作集約酪農地域200頭、一般地域100頭に割当てたもの。割当てられた市町村はさらに事業主体の単協に配分し、農家は年度末までに購入する。市町村別割当頭数は次の通り。

「美作集約酪農地域」

津山市(15) 苫田郡加茂町(20) 同鏡野町(10) 久米郡中央町(15) 真庭郡落合町(30) 同久世町(20) 同勝山町(20) 勝田郡勝央町(20) 同勝田町(10) 英田郡美作町(40)

「その他一般地域」

西大寺市(10) 和気郡佐伯町(10) 総社市(10) 邑久郡邑久町(10) 井原市(10) 小田郡矢掛町(10) 後月郡芳井町(10) 上房郡北房町(10) 同有漢町(10) 高梁市(10)

◎高梁家畜市場、初市開く

高梁家畜市場では、かねてセリ売り場を建設中であったが、この程完成、7月13日に開場式を挙行、待望の初セリ市を15日に行った。このセリ市場は全国で初めての鉄筋コンクリートドーム型2階建(高さ9メートル、建坪92坪)で工費は170万円、2,500ショック光の照明設備もあり、本県家畜市場のセンターとしてふさわしいものである。

◎家畜市場の指導監督に関する打合せ

7月23日県庁7階会議室において各農林事務所畜産係長、本庁より林畜産係長、関係職員出席して今後の家畜市場の指導監督について協議を行った。

主眼点は家畜取引法15条の運用の点であるが、セリ市場の設立が遅れていた高梁市場も7月15日よりいよいよセリ市を開始しており、県においても8月1日より監督を一層厳重に行い、悪質者に対しては法に基

き摘発することを申合せた。なお同会合には農林省畜産局酪農課並木技官も出席され、中、四国他県のセリ市場開設状況の説明があった。

◎米国海外援助資金による 牧草展示圃設置用種子の配分決定

米国海外援助資金による牧草展示圃設置の展示圃面積及び種子量が左記のとおり決定し、近く展示圃設置者を送定、配分を行う。

一般の部

面積

1 グループ	571反
2 グループ	102
3 グループ	28
合計	701

種子量

	ポンド
ラジノクローバー	201
イタリアンライグラス	1,402
オーチャードグラス	1,713
ペレニアルライグラス	306
ケンタッキー31フェスク	42
スムースブルームグラス	42

開拓の部

1 グループ	195反
2 グループ	16
3 グループ	4
合計	215

ラジノクローバー	215
イタリアンライグラス	430
オーチャードグラス	585
ペレニアルライグラス	48
ケンタッキー31フェスク	6
スムースブルームグラス	6
4 グループ	6反
アリゾナフェスク	1.2
ブルーグラス	1.2
スレンダーホイトグラス	1.2
パイングラス	1.2
スイッチグラス	1.2

岡山畜産便り1957.08

岡山県の歌

石井每香 作詞

- 一. 山脈高く 野は広く
新潮かおる 瀬戸の海
平和の光 輝やいて
ああ岡山は 躍進の
若き陽つねに 照らす国
希望明かるく 歌おうよ
- 二. 恵みは海に 野にみちて
豊かに果実 みのる丘
うなるエンジン 夜もすがら
ああ岡山は 生産の
羽ばたき強く 伸びる国
力あわせて 励もうよ
- 三. 名勝史跡 夢を呼び
文化の虹も 美わしく
絵巻を四季に 織りなして
ああ岡山は あこがれの
観光花と ひらく国
明日を築いて 進もうよ

岡山県の歌

水野康孝作曲

明朗に

1. やまなみたかくのほひろくにいじおかおる

せとのらみへいおのひーかりかがやい

て ああ - おかやま はやく - しんの

わかきひつね にてらすくにの - ぞ みあか

る - く ら - た お - う - よ